

にれ はみ

2019年10月20日
聖日礼拝
ピリピ1:1~26
「生きることはキリスト」
説教 渡邊貞雄 師



今までの礼拝で、ピリピ教会の背景と出来事を学びました。この書をスコフィールドは、命なるキリスト(1章)、模範なるキリスト(2章)、目的なるキリスト(3章)、能力(ちから)なるキリスト(4章)と語りました。

ピリピ書はパウロ投獄の時、人と援助の励ましを感謝した手紙。最初の自己紹介の部分で、自分を「キリスト・イエスのしもべ」と語っています(1)。

I、パウロの死生観

彼は「私にとって生きることはキリスト、死ぬことは益」と語りました(20、21)。何故このような大胆なことが言えたのでしょうか？投獄されているから 見栄を張って 立派なことを 自慢しなければ 等々背伸びをしたのでしょうか？。

なかなか訳すのは難しいと言われる、シェイクスピアの戯曲のハムレットの言葉に、「生きるべきか、死ぬべきか、それが問題だ」を思い出させます。

II、この言葉の背景

ある人は、生きていることだけで幸いと言い、また他の人は生きることは苦痛、死ぬことはなお苦痛と思うでしょう。また生きることはありがたい、だ

が死ぬことは考えたくない、まっぴらごめんとする人も多いことでしょう。

パウロは、死と隣合わせの牢獄の中で、自分の生涯をじっくりと考え、そしてこのような告白と確信を深めていったと思われます。

III、パウロの告白

①彼の全生涯を貫いたものは、キリストが崇められることでした(10b)。生き方と死に方の双方において、神を崇める(拡大する)ことでした。パウロの唯一の願望はイエス・キリストが拡大され、褒め称えられることでした。

②「このように今も」(20a)。「今も」とは、生きているどの瞬間においてものこと。病気であっても、苦痛、怪我、老後、笑い、汗も、そして失望の牢獄にあっても…でした。

③「生きることはキリスト」。文法的には未完成ですが、「人生即キリスト」と叫んだのでした。キリストにあって生きることも死ぬことも益(収穫物)だと納得したのでした。

私たちが天国に迎えらるるその日には、真実なキリストが私たちを迎えてくださるという、この上のない喜びで溢れることでしょう。

世界のニュース



◎「アマゾン特別シノドス」 全体会議、2週目に

12日、再び全体会議に戻った。同日午前に行われた第7回全体会議の発表・討議では、アマゾンの人々の持続可能な発展を助ける統合的な教育がテーマの一つとして挙げられた。そこでは、情報へのアクセスの平等、切り捨ての文化ではない、出会いの文化の促進、エコロジーや、良き共存の視点を持った教育の必要が注目された。

◎ロザリオをバチカンが スマート化して発売

見た目は十字架のついたロザリオだが、スマートフォンと接続して祈りを捧げる様々な機能を備える「スマート」ロザリオが10月15日、バチカン（ローマ教皇庁）が記者会見で発表した。公営『バチカン・ニュース』が報じた。

◎祈祷会 10/23（水）「臨在」 頼子師 出エジプト 33:14

私たちの信仰生活は、どこまでも信仰によるスタート、継続、成就である。臨在は、信仰プラス何かの何かなのでなく、信仰の結果としての恵みである。

私の座るのも立つのも、歩くのも伏すのも知り抜いておられ、前からうしろから取り囲み御手を私の上に置かれる主（詩139）を日々意識した歩みをしたとき、いい知れない喜びと臨在を覚えた。

同製品を販売するのは『教皇による祈りの世界ネットワーク』。175年の歴史を持つ組織で、台湾のパソコン関連企業『エイサー』の子会社『Gadg e T e k』と協力して開発した。

祈りのための「スマート」ロザリオは、教会最高の宗教的伝統と最先端技術を融合するプロジェクトで、バチカンが時代の流れに乗っていることを証明するものと、デジタルガジェット専門ニュースは報じている。

◎中国でキリスト教集会 への参加禁止の留学生

中国では、アフリカ出身の留学生が礼拝の場を持つことも、中国人の教会への参加も禁止された状況にある。その上、監視下に置かれ、極秘の捜査を受けている。

中国共産党は、「海外勢力の宗教を介した侵入の阻止」を理由とした外国とのつながりを持つ教会の取り締まりを積極的に実施している。

能動的に求めていった結果の臨在でした。

信仰生活を歩みながら受動的に与えられた臨在もありました。不安と恐ろしさで眠れない夜、臨在に包まれ、慰められ、深い眠りに落ちていました。これは危ないというとき、神さまの方から乗り出してくださる臨在があります。大丈夫です。



こ れ か ら の 集 会

- ◎10/27(日) ガラポン組会
- ◎11/10(日) 合同ビデオ組会
(プリンセス・オブ・ペレシヤ)
- ◎11/12(火) 中部教区ZOOM会議
- ◎11/13(水) 中部教区CCPN祈祷会

◆今週の祈祷会(司)中世古姉(説)渡邊師

- 来週礼拝ピリピ2:19~30
- 主 題 「パウロの同労者たち」

定 期 集 会 の ご 案 内

- ◇楽しい組会(日)午前10:00~10:45
- ◇聖日礼拝(日)午前11:00~12:00
- ◇早天祈祷会(火土)朝6:30~7:00
- ◇祈 祷 会(水)午後7:00~8:15

来 週 の 奉 仕 者

- ◎礼拝司会 北村兄
- ◎礼拝奏楽 頼子師
- ◎礼拝献金 中西兄
- ◎受 付 小坂姉
- ▽教会学校 随 時
- ▽ヤ ン グ 随 時
- ▽ア ハ ン 山口姉
- ▽ホ レ ブ 中西兄
- ▽教会ナビ 教役者
- ▽昼食当番 な し
- ▽アツシャー 中川兄
- ▽SS入力 真理姉
- ▽PPT操作 真理姉

《《《 2019年スローガン「愛は建て上げる ~会い・合い・愛~」 エペソ4:16 》》》
「キリストによって…組み合わされ、つなが合わされ、…愛のうちに建てられる」

■『秩序だった着実な人生を心掛けないさい。そうすれば、独創的で荒々しい仕事ができる。』
(ギユスターヴ・フローベール)

■『成功の下、久しく居るべからず』

(司馬 遷)



①聖書のヨハネ4:24には以下の様に勧められています。「神は霊ですから、神を礼拝する者は、霊とまことによって礼拝しなければなりません。」



②始まる時間と、5分前の着席を心がけ、奏楽や賛美を聞きながら心の準備をし、待ち望みましょう。

③賛美は感謝の心をもって、主をたたえつつ歌いましょう。

④語られる言葉(メッセージ)の背後にある、神のこゝばに耳を傾けましょう。

⑤献金は神への感謝を具体的に表現するものです。心からの喜びをもっておささげしましょう。

⑥その他、携帯音を止めておいたり足音や会話にも心を用いて出席しましょう。

⑦やむを得ず礼拝を休む場合は、牧師(教会)に連絡をしましょう。